

東北植物学会第12回大会（宮城大会）

公開シンポジウム

「宮城の植物性食材生産の 今とこれから」

参加
無料

令和
4年 **12月11日**



13:20-14:40（13:10会場予定）

宮城大学太白キャンパス
講義棟1F 大講義室

食材生産が盛んな宮城。宮城で行われている植物生産について、生理応答、育種や栽培技術などの研究を紹介し、植物科学の視点から食材生産を議論します。

■プログラム

宮城県の稲作をささえる水稻品種改良

佐々木 都彦（宮城県古川農業試験場）

多様なイメージング技術の活用による植物機能の可視化

菊地 郁（宮城大学）

三陸における海藻の陸上養殖生産～基盤研究成果を事業化へ～

佐藤 陽一（理研食品）

□要事前申込

申込方法 QRコードまたは下記より12月5日までにお申し込み下さい。

<https://forms.gle/T87xuvwUEtu8Tpuz7>



東北植物学会第12回大会参加者、宮城大学関係者（教職員、学生）は事前申込の必要はありません。

主催: 東北植物学会第12回大会

準備委員会

後援: 宮城大学

問い合わせ先: 東北植物学会第12回大会準備委員会

TEL: 022-245-1214 E-mail: tbs2022miyagi@gmail.com

